

「行革プラン」の見直し（案）

1 新規計上（4取組）

改革の柱 (案)	No. 取組名（取組所管課）	
	取組内容	実施スケジュール
市民活力 の最大化	1 用地事務の外部委託（建設用地室） 「民間にできることは民間に」を基本として、民間活力を効果的に活用することで、職員による地権者への丁寧な説明や交渉など、行政が担う分野の重点化を図り、用地取得を円滑に進めるため、用地事務のうち補償事務などの民間がノウハウを有する事務について、外部委託するもの	【委託の実施】 平成29年度 検討 30年度～ 一部実施
	2 道路補修業務の外部委託（都市基盤保全センター） 「民間にできることは民間に」を基本として、行政が担う分野の重点化に取り組むとともに、民間事業者等の専門性、柔軟性などの「強み」を有効に活用し、より効果的・効率的にサービスを提供していくため、業務の特性等を見極めながら、道路補修業務を順次、外部委託するもの	【委託の実施】 平成29年度 検討 30年度～ 一部実施
事務事業 の継続的 改善	3 申請手続きの電子化の推進（行政改革課，情報政策課，行政経営課） 各種申請手続きにおいて、進展するICTを効果的に活用し、時間や場所を問わずに手続きができる電子化を推進することで、市民の利便性向上や事務の効率化、情報セキュリティの向上などを図るもの	市民が市に行う申請手続きの電子化 【情報公開制度における電子的な手続の追加】 平成29年度 検討，準備 30年度～ 運用開始 【電子化する手続きの拡大】 平成29年度～ 検討，順次拡大
	市が国等に行う申請手続きの電子化 【国税電子申告・納税システム（e-tax），地方税ポータルシステム（eLtax）の利用】 平成29年度 検討，準備 30年度～ 利用開始 【電子化する手続きの拡大】 平成29年度～ 検討	
公有財産 の適正管 理の推進	4 屋外灯（道路照明，公園内灯）のLED化の促進（道路保全課，公園管理課） 環境負荷の低減を図るため、道路照明や公園の園内灯について、更新時期を迎えたものや電気使用量の削減に繋がる消費電力の大きいものから計画的かつ効果的なLED灯への交換を促進するもの	【道路照明のLED化】 平成28年度～ 実施 【公園内灯のLED化】 平成29年度 検討 30年度～ 実施
	<取組の目標指標> 【道路照明に占めるLED灯の割合】 平成29年度 16.3% 31年度 35.2% 【公園内灯に占めるLED化の割合】 導入実績等を踏まえて、今後検討	

2 内容変更（6取組）

(1) 取組内容の追加や明確化（3取組）

改革の柱	取組名（取組所管課）			
	変更内容	変更前	変更後	変更理由
公有財産 の適正管 理の推進	No.54 道路施設アセットマネジメントの推進（道路保全課）			
	実施スケジュール	【重点的に点検する道路付属施設（横断歩道橋等）】 平成27年度～ 順次拡大	【重点的に点検する道路付属施設（横断歩道橋等）】 平成27年度～ 順次拡大 30年度 計画策定（横断歩道橋） 31年度 上記計画に基づく推進，計画策定（門型標識）	本市管理の道路施設においては，計画的に予防保全を図るため，社会的影響が大きい橋りょうや道路舗装から順次計画を策定し，修繕を実施しているところであり，今年度，道路施設全体の点検・修繕方針を見直したため
	No.55 市有施設におけるエネルギー利用の効率化の推進（環境政策課）			
	実施スケジュール		【エネルギー管理の効率化（エネルギー管理システムによる運用）】 平成30年度～ 運用開始 【市有施設のLED化の推進（本庁舎のLED改修等）】 平成29年度～ 順次実施	「もったいない」のこころを生かした本市独自の環境マネジメントシステム（通称：もったいないEMS）を平成29年度に構築したことに伴う省エネ活動等の実施（エネルギー管理の効率化）やLEDをはじめとする省エネ設備等の導入などの具体的な取組を推進するため
	No.58 排水処理施設の効率的な維持管理の推進（生活排水課）			
	実施スケジュール	【施設の再編等】 平成28年度～ 検討，順次実施	【最適化計画の策定に向けた準備】 平成29年度～ 調査（工業団地排水） 30年度～ 〃（地域下水） （32年度 最適化計画の策定）	従来の生活排水処理施設（農業集落排水処理施設（14施設）や地域下水処理施設（10施設））に加えて，工業団地排水処理施設（2施設）も含めた，施設の再編や機能保全などの最適化に取り組むこととしたため
取組の目標指標	【生活排水処理施設の施設数】 平成25年度 24施設 29年度 23施設 31年度 〃	【排水処理施設の施設数】 平成25年度 26施設 29年度 25施設 31年度 〃		

(2) 指標の変更（1取組）

改革の柱	取組名（取組所管課）			
	変更内容	変更前	変更後	変更理由
事務事業 の継続的 改善	No.1 窓口サービスの向上（行政改革課）			
	取組の目標指標	【おもてなし窓口アンケート評価結果】 平成29年度 4.60ポイント	【市政世論調査結果】 平成29年度 69.5パーセント 31年度 70.0パーセント	窓口サービスについて，各窓口と市の窓口全体の印象の両面から評価するため，各窓口における対応を客観的に評価する「外部モニター調査」に加え，市の窓口全体の印象やその傾向を効果的・効率的に把握・分析できる「市政世論調査」の結果を目標指標にすることに伴い，「おもてなし窓口アンケート」（期間を定めて各窓口で利用者アンケートを実施）を廃止したため

(3) 実施時期の変更（2取組）

改革の柱	No. 取組名（取組所管課）			
	変更内容	変更前	変更後	変更理由
公有財産 の適正管 理の推進	No.56 上河内・河内地域の体育施設の管理運営の見直し（スポーツ振興課）			
	実施スケジュール	【管理運営の見直し（指定管理者制度導入）】 平成29年度～ 実施	【管理運営の見直し（指定管理者制度導入）】 平成30年度～ 順次実施 (平成30年度：河内総合運動公園に先行的に導入)	上河内・河内地域の体育施設（9施設）における最も効果的・効率的な管理運営の確立に向け、各施設の利用実態や改修予定に加え、民間事業者の受託能力や参入意向等も踏まえながら、指定管理者制度導入に向けた対象施設や業務仕様、当面直営とする施設の管理運営などについて、十分な検討が必要であったため
公有財産 の適正管 理の推進	No.57 市立図書館（中央・東・上河内図書館）の管理運営の見直し（生涯学習課）			
	実施スケジュール	【中央・東・上河内図書館の管理運営の見直し】 平成29年度 準備 30年度～ 順次実施	【中央・東・上河内図書館の管理運営の見直し（民間委託の拡大等）】 平成30年度 準備 31年度～ 順次実施	新たに一部の業務に指定管理者制度の導入などを含めた民間活力の活用の可能性について、最新の利用実態や市民ニーズの動向、指定管理者の評価などの分析を深め、図書館の管理運営のあり方に関する課題を整理しているところであり、また、民間活力の導入に当たっての環境を整えていく必要がある中、各館の設備の老朽化対策や、東図書館隣接地への宇都宮東警察署の移転工事に伴う工期中の利用者の駐車場不足といった民間事業者の管理運営上の支障となる要素が見込まれるため

3 取組完了（1取組）

改革の柱	No. 取組名（取組所管課）		
	取組内容	実施スケジュール	変更理由
・事務事業の継続的改善 ・市民活力の最大化	No.9 集団健診予約受付のアクセス向上（コールセンター、Web受付）（健康増進課）		
	市民の「健康寿命の延伸」に向けて、市民の利便性を向上させることによる更なる受診率の向上を図るため、民間活力を活用したコールセンター及びWeb予約の導入に取り組むもの	平成27年度 準備，試験運用 28年度～ 本格運用開始	平成28年度に本格運用を開始し、今年度も引き続き、安定的な運用を図ることができているため